

カムチャツカ半島沖地震に伴う津波による被害への対応について

令和7年7月30日に発生したカムチャツカ半島沖地震に伴う津波により、鳥羽市浦村町でカキ養殖筏が押し流される被害や、南伊勢町宿浦で小型定置網が破損するなどの被害が明らかとなってきています。

現在、被害状況調査および被害のあった養殖筏の復旧作業が進められています。

1 被害状況（令和7年8月4日時点）

（1）鳥羽市浦村町

被害内容：カキ養殖筏の破損

被害数：372台

〔内訳：本吊筏 60台（カキを吊るしている）
予備筏 312台（カキを吊るしていない）〕

被害額：現在調査中

（2）南伊勢町宿浦

被害内容：小型定置網の破損

被害数：1統

被害額：現在調査中

2 経過

令和7年7月30日（水）カムチャツカ半島沖地震に伴う津波発生

8月4日（月）ダイバーの潜水による被害調査および復旧作業開始

同日 知事現場確認

3 今後の対応

今後も引き続き、被害状況や復旧作業の状況把握を進め、現場の方々の意見を丁寧にお聞きしながら、国や市町と連携し必要な対策を実施することで早期復旧に努めてまいります。

鳥羽市浦村町におけるカキ養殖被害状況

